

「ヨーロッパ旅博」開催について

関西エアポート（株）では、昨今の欧州方面への旅行需要低迷を受け、関西地区での需要喚起のため、一般社団法人日本旅行業協会関西支部（JATA）との共催で、『ヨーロッパ旅博』を下記の通り開催します。

本イベントは、毎年春に関西国際空港で開催し、ご好評頂いております『関空旅博』の特別編として、「ヨーロッパ」にテーマを絞った旅行イベントです。ヨーロッパ各国の政府観光局や就航エアライン、旅行会社が一堂に集結し、ヨーロッパ旅行の奥深い魅力や最新情報を発信します。

なお、本イベントをキックオフとし、2016 年度下半期にかけて、関西からのヨーロッパへの渡航需要喚起のため、旅行会社、航空会社、政府観光局など業界全体で継続的なプロモーションを実施し、関西空港からの旅行情報サイト『FLY from KIX』（<https://flyfromkix.com/>）にて発信して参ります。

○ 開催日時： 2016 年 10 月 23 日（日） 11:00～18:00

○ 開催場所： スイスホテル南海大阪 7 階
芙蓉、橘、楓、花桐
<http://www.swissotel-osaka.co.jp/>

○ 参加費： 大人…事前予約 1,000 円／当日 1,500 円
学生…事前予約 500 円／当日 1,000 円
・小学生以下のお客様のご参加はご遠慮願います。
・学生の方は当日学生証をご提示ください。

○ 参加申込： 「ヨーロッパ旅博」サイトよりお申込みください。
・URL：<http://flyfromkix.com/europe/>
・申込期間：10 月 17 日（月） 17:00 まで

○ 主 催： 関西エアポート株式会社

○ 共 催： 一般社団法人日本旅行業協会関西支部

○ 協力団体： イタリア政府観光局／イタリア大使館 イタリア観光促進部、英国政府観光庁／ウェールズ政府、株式会社エイチ・アイ・エス、エミレーツ航空、エールフランス航空／KLM オランダ航空、株式会社欧州エクスプレス、ギリシャ大使館、株式会社 JTB 西日本／株式会社 JTB 関西、株式会社 JTB メディアリテリング西日本事業部／旅物語、スイス政府観光局／スイストラベルシステム、スペイン政府観光局、ターキッシュ エアラインズ、ドイツ観光局、ドバイ政府観光・商務局、株式会社 日本旅行、ハンガリー政府観光局、株式会社阪急交通社、FINNAIR、Visit Finland（フィンランド政府観光局）、フランス観光開発機構、ラトビア投資開発公社、ルフトハンザドイツ航空会社



（五十音順）

※「旅博」は関西エアポート株式会社の登録商標です。

○ 内 容：

① ヨーロッパ旅行セミナー

各国政府観光局、就航エアライン、旅行会社による本格的な海外旅行セミナー。

※セミナーの申し込みについて

各セミナーは事前申込・定員制となります。

参加申込サイト内で、ご希望のセミナーを選択いただき、お申込みください。

・ URL : <http://flyfromkix.com/europe/>

・ 各セミナーは先着順とさせていただきます、人数に達し次第締め切らせていただきます。



② 旅行相談コーナー

お客様が直接、各出展者にヨーロッパ旅行の相談をしていただけるコーナー。

各ディスティネーションのより詳しい情報収集をしていただけます。



③ その他コンテンツ・参加特典

<ヨーロッパアンバサダー認定>

イベントに来場いただいたお客様の中から、今

後のプロモーションに特別参加できる「ヨーロッパアンバサダー」を認定し、モニター旅行などにご参加いただけます。

<クイズラリー>

各相談ブースを回るクイズラリーでは、モニター航空券など豪華賞品を獲得できます。

クイズに答えると、航空券などの当たる抽選会に参加できます。

<アンケート特典>

アンケートにお答えいただいた方に、関西空港内免税店「KIX DUTY FREE」のクーポン券 500 円分をプレゼントします。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel : 072-455-2201

関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目指しています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

会社名

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% (*1)



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である「金融+サービス」の加速化、「アジア等新興国の成長を取り込む」を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



ヴァンシ・エアポートは、フランスで12、ポルトガルで10（リスボンのハブ空港を含む）、カンボジアで3、日本で2、ドミニカで6、そしてチリで1空港の合計34空港の開発および運営を行うグローバル企業です。

ヴァンシ・エアポートが運営する空港ネットワークの2015年の年間利用者数は1億人にのぼり、140社を超える航空会社が就航しています。2015年のヴァンシ・エアポートの年間売上高は8億2000万ユーロ(*2)を記録しています。

ヴァンシ・エアポートは、深い知見と、プロフェッショナルイズムあふれる世界各国の8,500名のスタッフの力を合わせ、その投資力や国際ネットワーク、既存空港のインフラ運営最適化、施設の拡充、新規建設における専門性を生かし、空港の開発、資金調達、建設、および運営を行っています。詳細につきましては、www.vinci-airports.comをご覧ください。

(*1) その他の出資者

株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

(*2) 日本、チリ、ドミニカ共和国の各空港のデータを含まず。